



2025年1月20日発行/249号

全日本年金者組合京都西京支部

発行責任者 藤原克東

編集責任者 新宮峰男

TEL/FAX 075-754-6471

mail:mine19480327@gmail.com



あけまして

おめでとーいございます

支部長 藤原克東

昨年は、支部結成20周年フェスタ、日帰り旅行など様々な行事を成功させました。また、仲間増やして180名を達成し新しい峯を築くことが出来ました。組合員のご奮闘に感謝を申し上げます。

己年の2025年は結成30周年に向かって国民のいのち・くらし最優先の政治、世界中の戦争をなくし、平和な世界の実現。高齢者が

いきいきと安心して豊かな

老後をおくれる社会実現をめざして頑張ります。

今年の西京支部の三つの目標として、①仲間増やして190名を達成しましょう。②みんなが参加できる楽しい催しを開催しよう。③私たちが培ってきた豊かな経験を子や孫に伝え、地域の社会活動に活かそう。

「戦中戦後を生きた高齢者だからこそ誰よりも平和の尊さを知っている、人間らしく生きる権利を高らかに

書 大橋照代さん(福西)
唐の詩人、杜甫の五言律詩(国破れて山河あり：略表題。

謳う「2022年11月、日本高齢者人権宣言で決定・採択。希望と輝きをもてる真の長寿社会を創造するためにこの崇高な理念に向かって歩みましょう。



2024年大晦日虹の架け橋 藤原支部長

窓

▼大晦日の夕方、とても大きな虹。新しい年への希望を託す思いで見えた。▼お正月、テレビが能登の様子を映していた。いまだに仮設住宅にも入れず、避難所や壊れた自宅で新年を迎えた人たち。海岸線が5・5メートルも隆起したと知ると、改めて一年前の地震の大きさと怖さ、自然の驚異を思い知る。9月には再び豪雨災害もあった。▼それにしても、いまだに進まない復興、不自由な生活の様子に胸が痛む、怒りがわく。▼不安の中で現地の人たちは、何とか自分たちのこれからに希望を見つけたそうと頑張っている。全国からの応援も届いている。▼そんな声と運動で補正予算に能登災害復旧予算が盛り込まれたが、さらに人間らしい生活と安心を政治の責任で。(市川弘子)



松尾大社大絵馬 山田喜彦



あけましておめでとう
1ねいす

今年も元気に

楽しんで

1いっしょに

歩んでいきましよう

よろしく

お願い致します

西京支部委員一同



巳年のみなさんから
2025年 私のねがい 私のおもい



巳年の新春にあたり

四辻隆雄(桂坂)



長年、勤労者山岳会(洛中労山です。)の会員ということもあり、北陸新幹線の延伸について、関心を持っています。50年も前に計画されたものが、さらに30年もの未来に必要なのか、改めてその必要性が問われていると思います。

年金者組合の皆様、明けましておめでとごいびます。お陰様で元気に、6回目の巳年を迎えることが出来ました。日頃、お誘いを頂きながら中々参加出来ず、申し訳なく思っております。何卒本年もよろしくお願致します。

自然豊かな、ふるさとの山や谷がトンネル工事の残土で、埋まっている姿は想像したくありません。しかも、迷惑を被る住民にも、国や京都府、京都市を通じて事業の費用負担をさせられることとなります。計画の撤回を求めたいと思います。ついでながら、趣味の一つでもあるアマチュア無線(JA3TVL)を細々ながら続けております。運動が億劫になってから、電子

工作などをやってみたいなと、得意な先輩方に教えを請いたいなと思っています。



もつすく84に

中村英子(松尾)



1941年4月生まれ。

たまたま巳年生まれ。この方、へビには申し訳ないが、大きいです。兎に角、絵で見るのも、テレビに映ってもチャンネルを変える始末ほど。なんのイトでも良いからへビだけはカンベンして。今さら無理な願いですが。

80余年よく生きたと我ながら感心。長く生きていると良くも悪くも、一人の人生ドラマが出来ていることにも、気づきます。

これからも平坦な余生ばかりではないと思いますが、自然にまかせ、時には楽しいことも期待しつつ生きていきます。

最後に、やはり社会とのつながりは持ち続けたいですね。



絵手紙教室 清原巴治先生

「ヨタヘロ世代」の

新年抱負

中川順子(福西)



今年で7回目に年女。つまり、84歳になる。春日キスヨさん(高齢者研究)によれば、これまで「ペンペンころり」が理想の生き方?とされていたが、実は「ペンペン」と「JMS」の間には、長い「ヨタヘロ期」があり、80代がほぼそれにあたる。この年代は、体力の衰えで日常生活の些細なことに疲れや困難を感じ始め、誰かの支援や制度の利用が必要になりだす。だが、元気で何でも自分でやれるはずだとの思い込みから、その自覚が来ず、目の前の生活困難への必要な支援を求

2025年1月20日

年輪西京 第249号

める能力に欠ける。キーワードは、「つながる」ことと「受援力」だそうだ。ひるがえって私はまさに「ヨタヘロと真ん中」。在宅で、要介護4の夫とともに、「楽しい介護生活」を続けるために、「つながり力」「受援力」を高めることが課題。そして、地域にこうした問題にとともに取り組む個人や集団のプラットフォームを作りたい、というのが夢である。

80回目に向けて

古川純一(竹の里)



7回目のとぐろを巻き上げて来た人生の想いにふけていた年末、リユーマチが突発し全身の激痛に耐え

られず思わず入院。精密検査の途中で予期せず脳腫瘍が判明。青天のへきれき、二つの重い病気が突然おそって来た。以後50日間(入院生活)のなかで「人間する」ことももうこれで終わりかと感じたこともあった。そんな思いを翻したのはこの間の医師や看護師さんの献身的な仕事ぶりや、私への助言に頭が下がり、感動したことであった。退院間もない日、家に帰ればまた晩酌が出来るかと医師に聞いてみたら、ダメ「禁酒です」と忠告された。せめて酒一合ぐらいはと思ったが、それもダメ。深い知識を身につけ、献身的に人の命を助ける医療従事者を見て、これに報いるには断酒ぐらいは大したことではないとすっきり脱皮して、次の8回目のとぐろの巻き上がる日を夢にしている。

安心して暮らせるには?
女性の年金の低さを改善するには?
夫の死後の遺族年金制度は? などなど

一緒に学びましょう!
考えあいましょう!
～支部・女性の会合同 年金学習会～

「社会保障・年金と私たちの暮らし」

2月18日(火)13時半～15時半

西京区役所中会議室

講師：藤井伸生氏

年金者組合京都府本部副委員長

年金者組合未加入の方も誘ってください。



大好評、望年会のご馳走
女性の会手づくり「丹後のばら寿司」

女性の会主催「望年会」12/17
希望に満ちた年となりますように！



ほっこりサロンで19名参加、賑やかな集いになりました。3名の男性支部委員さんも参加、交通の不便な方の送迎をして頂きました。恒例の「丹後ばら寿司」は、役員が各々自宅準備した酢飯、具材等を持ちより、開会前に大橋さんの指導でお弁当作り。具材が多くてちよっと豪華な「お寿司」が出来ました。私には、とっても楽しい時間でした。



自由で楽だと。子ども達が心配して同居を始めたが：毎日の時間が自由に使える一人暮らしは最高の声に、同調者も多く盛り上がったりもしました。その後ビンゴゲーム等を楽しみ、「かけがえない人生を」を歌って、来る年が明るい希望に満ちた年となりますようにと祈願し、望年会はお開きになりました。(中田洋子)

入院の話でも驚かされたのは、桂病院では入院患者の食事時、お茶を自販機で購入しなければいけないとか、医療や介護保険等が改善されてきている状態等も話題になりました。途中何人かの方からパートナーを亡くしての一人暮らし、

第4回おしゃべりサロン 12/25日
おしゃべりの私。「おしゃべりサロン」に参加



「年輪西京」に「おしゃべりサロン」の記事が載っていました。ちょっと気になっていたのです。お誘いを頂いて12月25日、初めての参加です。

今回はクリスマスパーティーで華やかに彩られた広々とした武さんのお宅でのサロン。参加者は7人。ランチメニューはホットサンド・いなりの寿司・野菜サラダ・パンフキンスープ。全て、武さんの手作り。増田さんの一品が、嬉しい、を添えました。伊藤さん持参のワインで乾杯。

「ここ数年までは日記の冒頭に今年の目標「おしゃべりを慎むこと」と書いていました。でも挫折。目標に達することはありませんでした。家族や私の妹たちからも「おしゃべり」のレッテルを貼られ嬉しくはなかった

「雄弁は銀、沈黙は金」「言わぬが花」と言われています。おしゃべりは、マイ

のです。先日若い友人から家のメンテナンスしてくれる方を紹介してもらいました。その方の第一声に「よくしゃべる人」だと聞いていましたとのこと。やっぱり嬉しくないのです。

(編田邦枝)



12月誕生会 12/23
毎日筋トシ、継続は力

12名中6名の方が参加。

新宮事務局長からお祝いの言葉と北陸新幹線延伸問題の訴えの後、自己紹介。各々の人生や今の思いを共感しながら聞きました。

中でも、数えて88歳、米寿を迎えた塩見さんの「昨年未だ腰椎骨折で入院。どうなるかとの不安の中で懸命にリハビリ、最近やっと杖なしで歩けるまでに回復。

今も朝夕40回のスクワットを欠かさず続けている」との話に「筋トシは裏切らない、継続は力」を一同改めて確認しました。



(市川弘子)

なごやかな雰囲気

居場所

年金者組合?って…。初めて聞く言葉でした。誰でも入れるよと、同じ町内の方から聞き、またサークル



(足立千秋)

の多さに魅せられて最近入会したばかりです。すぐに誕生会のお誘いをいただき、参加させて頂きました。なんと和やかな雰囲気の話が苦手な私は、いつしか皆さんの話の輪の中に入っていました。温かいもてなしや脳トレクイズ、元気で居る秘訣等教えていただき、楽しいひとときを過ごさせて頂きました。

お世話を下さった皆様にお礼申し上げます。

支部から提出!!

京都府知事 京都市長 宛て

北陸新幹線延伸計画(小浜ルート)の中止を求める要望書

与党の整備新幹線推進プロジェクトチームが推進しようとしている「小浜ルート」に、下の理由で強く反対し、計画の中止を求めます。

- 1、全区間(139~146 km)の8割がトンネルであり、建設費5兆円、工期最長 28 年をかけて建設するこのような巨大工事の必要性は希薄であり、多くの住民は望んではいません。
- 2、8月に突如発表された「桂川ルート」は、環境影響評価「方法論」に記載もされてもおらず、地域への説明も一切ありません。進め方がきわめて乱暴であり、住民をないがしろにするものです。
- 3、「小浜ルート」に対しては、かねてから多くの住民、地元団体等が、①地下水・河川への影響、②建設残土(有害物質を含む)の処理、③大深度トンネル陥没事故、④府・市の財政負担増などの問題点を指摘し、反対の声を上げてきました。私たちも全く同感です。
- 4、先日の敦賀・新大阪間整備委員会で、西脇知事、松井市長が詳細な根拠を示し計画への懸念を表明されたことは、府・市民の思いを代弁されたものと心強く受け止めています。
- 5、ルート選定のあり方にも問題があります。先の衆議院選挙で自公与党は過半数を下回る事態となりました。この状況においてもなお与党が独断的に決める権限はあるのでしょうか。はなはだ疑問と言わざるを得ません。

私たちは、以下の事項を要望します。

- 1、北陸新幹線延伸計画(小浜—京都ルート)に反対の意思を表明し、国土交通省及び鉄道・運輸機構に対し、計画の中止を求めること
- 2、当面、住民に対する説明を行わせること

2024年12月23日 全日本年金者組合京都西京支部 支部長 藤原克東

被爆80年 語り継ごう

広島を 長崎を

2024年12月10日

ノーベル平和賞受賞式

日本原水爆被害者団体協議会

田中熙巳代表委員講演

(抜粋)



私は長崎原爆の被爆者の一人です。13歳の時に爆心地から東に3キロ余り離れた自宅で被爆しました。

8月9日長崎

1945年8月9日、爆

撃機1機の爆音が突然聞こえるとまもなく、真っ白な光で体が包まれました。目と耳をふさいで伏せた直後に強烈な衝撃波が通り抜けて行きました。その後の記

憶はなく、気がついた時には大きなガラス戸が私の体の上に覆いかぶさってしまいました。ガラスが一枚も割れていなかったのは奇跡というほかありません。ほぼ無傷で助かりました。

長崎原爆の惨状をつぶさに見たのは3日後、爆心地帯に住んでいた2人の伯母の家族の安否を尋ねて訪れた時です。わたしと母は高い山を迂回し、峠にたどり着き、眼下を見下ろして愕然としました。3キロ余り先の港まで、黒く焼き尽くされた廃墟が広がっていました。煉瓦造りで東洋一を誇った大きな教会・浦上天主堂は崩れ落ち、みるかげもありませんでした。

麓に降りていく道筋の家はすべて焼け落ち、その周りには遺体が放置され、あるいは大げがや大げがを負いながらもお生きているのに、誰からの救援もな

く放置されている沢山の人々。私はほとんど無感動となり、人間らしい心も閉ざし、ただひたすら目的地向かうだけでした。

1人の伯母は爆心地から400mの自宅の焼け跡に大学生の孫の遺体とともに黒焦げの姿で転がっていました。

もう1人の伯母の家は倒壊し、木材の山になっていました。祖父は全身大やけどで瀕死の状態でした。伯母は大やけどを負い私たちの着く直前に亡くなっていて、私たちの手で荼毘にふしました。

ほとんど無傷だった伯父は救援を求めてその場を離れていましたが、救援先で倒れ、高熱で1週間ほど苦し

み亡くなったそうです。1発の原子爆弾は私の身内5人を無残な姿に変え一挙に命を奪ったのです。

日本被団協の結成



その時目にした人々の死にざまは、人間の死とはとても言えないありさまでした。誰からの手当ても受けることなく苦しんでいる人々が何十人何百人といました。たとえ戦争といえどもこんな殺し方、傷つけ方をしてはいけなく強く感じました。

家補償を拒み、放射線被害に限定した対策のみを続けてきています。核兵器の保有と使用を前提とする核抑止論ではなく、核兵器は一発たりとも持つてはいけないというのが原爆被害者の心からの願いです。

想像してみてください。

直ちに発射できる核弾頭が4千発もあるということ。広島や長崎で起こったことの数百倍、数千倍の被害が直ちに現出することがあるということ。世界中的みなさん、「核兵器禁止条約」のさらなる普遍化と核兵器廃絶の国際条約の締結を目指し、核兵器の非人道性を感性でうけ止めることのできるような原爆体験者の証言の場を各国で開いてください。人類が核兵器で自滅することのないように！！

1956年、日本被団協

が結成され「核兵器の廃絶と原爆被害に対する国の補償」を求めて運動に立ち上がったのです。長年の運動によって、94年「原子爆弾被害者に対する援護にかんする法律」が制定されましたが、日本政府は一貫して国





第108回例会12/11
ハイキングクラブ

錦雲峡から高尾へ

12月11日(水)9時30分に7名が阪急嵐山駅に集合、自己紹介の後9時55分の京都バスで清滝へ、車中から嵐山の山肌の紅葉を楽しみました。10時20分から歩き始めました、ほどなく標識があり愛宕山へと高尾への分岐を高雄まで3.8kmの錦雲峡と呼ばれるコースを辿りました。

足元にはいろは紅葉がいっぱい、でも濡れている状態の所が多く岩肌の所では滑らないように心がけて進みました。京都トレイル西山コースの一部として清滝川沿いに東海道自然道として整備されています。清滝川に沿って自然林と北山杉の巨木が続いていました。

ハイキング中はせせらぎの音が心地よく響いていました。魚の姿は見えませんでした。すがすがしい水、水面でした。川の源流は北部の棧敷ヶ岳から、小野郷、中川を流れてきて最後は保津川へ合流しています。高雄まであと1.5kmの所でテーブル、ベンチがあり早めの昼食を取りました。川面に時折木の葉が舞い落ちてくるのですが、日の光に当たってキラキラ輝き蝶々が舞っているように綺麗でした。食後にコーヒとチーズケーキを頂き12時10分に出発、途中

に清滝ダムがあり、清滝発電所が現役で活躍していることに驚きました。神護寺近くではかわらけ投げのかわらけが足元に散らばっていました。高尾には12時45分に到着。紅葉が終り観光客はほとんどなく、もみじ家も休館でした。今日は日中穏やかで寒さを感じず、残り紅葉、森林浴を楽しむことが出来て良かったです。(増田貴美子)



(増田貴美子)

卓球を楽しみませんか!!

卓球サークルは、向日市

年金者組合のご好意で、一緒に活動しています。みなさんも楽しみませんか!メンバーの皆さんの一言◎この度、入会させていただきます。

練習会の前半は8分交代で参加メンバーの殆どの方と順次ラリーの練習などを

行い、後半にはダブルスで対戦したり和やかな雰囲気の中で汗を流しています。まだ数回の参加ですが、休憩中には卓球のテクニクやラケット等用具のことなど卓球談義の他、一般スポーツや健康、故郷や趣味のことなど身近な話をして毎回楽しく参加しています。サークルを通して、新しい出会いが得られた事に感謝しています。

◎卓球を始めたのは定年後から。今は週2回体育館と向日市卓球協会開放練習月2回、汗を流して、楽しくやっています。

◎月3回、楽しみです。なかなか体が思うように動きませんが、汗をかき健康のために続けていきたいと思っています。

◎加入して5年以上、毎週楽しくやっています。卓球は高齢者でも十分楽しめるスポーツです。



◎一昨年の腰の手術後、リハビリのために参加。初めはラケットにまともに当たらなかつたのですが、少しましになってきました。

◎体力の増進めざして頑張っているつもりが、日々退行している現状にガックリしています。でも維持するには出来ているのかなと自己満足しています。それは毎回参加することが大切であるとシミジミ実感しています。通院の都合で休むことが多い日々です。

綴り方教室その五十
「フェイクニュースと
主権者教育」
田中康晴(松尾)

憲法と言うオリの中に入れられていた。県議会しかりである。これがち取った民主主義、国民主権だ。

これがデマコギーのフェイクなSNSに敗けた。これが二つ目だ。SNSやフェイクな情報に左右された投票結果がこれが民意か。確かに現実の政治、県政に嫌気がさした有権者の反発は、政党やメディアの言うことより、自らが考えようとする。結構な事だ。いい事だ。然し、その時、今度は身近にある他人の意見に依存してしまう。2世紀前の思想家トクヴィルは、「自分で考えようとするほど、他人に動かされ易くなる」と言っている。この点の認識が何より重要だ。本人は自分で考えていると思っているが、自信がないときそれを周りの他人に求める。“あの人もこう言っている”と。それがSNSによるフェイクな情報である。今回の知事選に限らない。東京都知事選挙然りである。リアルな目の前の蓮舂人気より、フェイクにやられた。

2006年の教育基本法の改悪で、現在、主権教育は、国民が主権者であり、国家が個人の権利を侵すかも知れない。その時どうするか。ライオンをオリに入れる事を教えるのではなく、逆にライオンに従う、社会にとつて御し易い人間、自ら秩序に従う服従者を作ることにしている。「道徳」「公民」を教えている。これではいけない。投票の仕方や投票率アップを教えるのではなく、主権在民、自分の判断に従い、権力や圧力に反発する力の育成が欠かせない。その教育をとり戻すのだ。

めない。そうした地方自治の“地べた”からの運動しかない。そうしたリアルな運動が、そしてその実績の積み重ねが、フェイクな情報に惑わされた人々を現実と呼び戻し仲間となれるのかも知れない。若者に期待したい私は主権者教育の重要性を強く思うのである。

兵庫知事の辞職に伴う、出直し選挙があった。大方の予想に反して前知事が再選された。色んな話題を呼んでいる。私はこれを二つの点から考えたい。

一つはその選挙の過程で前知事側は、県議会やメディアが従来の権益で知事を攻撃した。そして彼が一人で受けて立つ改革の旗手だと同情票を集めた。然しそれは違つたろう。知事は選挙で選ばれたからと言って絶対者ではない。総理大臣だつてそうだ。県民サイドで憲法に基づいて県政を行う。それをチェックするのが県議会だ。メディアだ。国民だ。決して従来の権益ではない。思い出してみよう。前回は登場したライオンは

2006年の教育基本法の改悪で、現在、主権教育は、国民が主権者であり、国家が個人の権利を侵すかも知れない。その時どうするか。ライオンをオリに入れる事を教えるのではなく、逆にライオンに従う、社会にとつて御し易い人間、自ら秩序に従う服従者を作ることにしている。「道徳」「公民」を教えている。これではいけない。投票の仕方や投票率アップを教えるのではなく、主権在民、自分の判断に従い、権力や圧力に反発する力の育成が欠かせない。その教育をとり戻すのだ。

めない。そうした地方自治の“地べた”からの運動しかない。そうしたリアルな運動が、そしてその実績の積み重ねが、フェイクな情報に惑わされた人々を現実と呼び戻し仲間となれるのかも知れない。若者に期待したい私は主権者教育の重要性を強く思うのである。

(※編集部 2024年12月号に寄稿いただきました。誌面の都合で今号に掲載しました)

“おしゃべりサロン”
第5回1月24日(金)
第6回2月13日(木)

毎日が寂しい、お喋りがしたい…どなたでも歓迎！ 10時半～15時／
ユークート106号大橋照代宅／昼食代500円程度 参加の方は事前にご連絡ください。大橋照代☎331-3273
中須洋子☎394-6548

西京支部定例／阪急桂西口宣伝
1月25日(土) 16時～16時半
寒い中ですが、ぜひご参加ください
～北陸新幹線延伸ストップ～

北陸新幹線延伸計画中止を求める署名

12月26日第1次知事あて署名提出
京都全体 8628筆／うち西京 3507筆
／うち西京年金者組合 206筆
西京連絡会の署名は1月中、続行です

西京支部



★申込み忘れの方、未だの方OK、
支部委員にご連絡ください
1月31日(金)11時～洛西新林会館ホール
○午前の部「落語」
○昼食「松花堂」弁当、お茶、おみかんなど
○午後の部「お楽しみ会」
○会費千円(弁当代)
組合未加入の方も一緒に！



訃報 黒住嘉輝さん 90歳・新林
2024年12月28日に逝去されました。
1995年年金者組合加入。
謹んでお悔やみ申し上げます。



「お助けし隊」をご利用ください

●庭の草引き・掃除 ●部屋の掃除・片付け ●ゴミ出し ●布団干し ●不用品整理・廃棄処分 ●買い物代行 ●電球・蛍光灯交換 ●パソコンやスマホ操作手伝 ●役所手続き手伝 ●話し相手 ●器機の修理(物による) ●車での移送、相談に応じます(病院、買物、役所等)

*気兼ねなく頼み頼まれるため少額の謝礼(1時間につき400円～)と実費(交通費等)を頂きます。なお対応は原則2人で行います。

連絡先：

- 藤原克東 (榎原 ☎391-0781)
- 田中康晴 (松尾 ☎391-0852)
- 大橋歳彦 (福西 ☎331-3273)
- 市川弘子 (桂川 ☎392-3717)
- 新宮峰男 (境谷 ☎754-6471)

1月誕生会

1月27日(月)13時半～15時半

「榎原公会堂」榎原下ノ町9

市バス(桂西口)西2・西5系統「塚ノ本町」下車3分
市バス(桂東口)33系統「公会堂」下車1分

1月お誕生日
おめでとうございます

- (嵐山東) 広橋渡さん・広橋澄子さん
- (松尾) 増田貴美子さん
- (松陽) 宮本一美さん
- (桂川) 大前薫さん・水澤博子さん
- (桂徳) 中須洋子さん・田淵忠夫さん
有川美津子さん・近藤昌美さん
- (川岡) 依田敏夫さん
- (榎原) 河合葉子さん
- (上里) 澤太郎さん・森永文子さん
- (竹の里) 手塚祥祐さん・田中正さん
古川純一さん・櫻木慶子さん
- (福西) 小田良子さん・小林啓祐さん
奥村小夜子さん・大重主税さん
- (境谷) 三原哲さん・小野美千代
豆塚猛さん・武本良子さん

【当面の日程】



- 1月20日(月)第14回支部委員会・共済学習会 13時半
洛西支所
- 1月24日(金)第5回おしゃべりサロン 10時半～大橋宅
- 1月25日(土)16時～16時半 西口宣伝
- 1月27日(月)1月誕生会 13時半～榎原公会堂
- 1月31日(金)西京支部新年会 11時～新林会館
- 2月3日(月)10時～女性の会役員会 ほっこり
13時半～第15回支部委員会 ほっこり
- 2月13日(木)第6回おしゃべりサロン 10時半～大橋宅
- 2月17日(月)13時半～第16回支部委員会
- 2月18日(火)13時半～15時半 年金学習会区役所
中会議室
- 2月24日(月)13時半～2月誕生会 榎原公会堂
- 2月25日(火)16時～16時半 西口宣伝

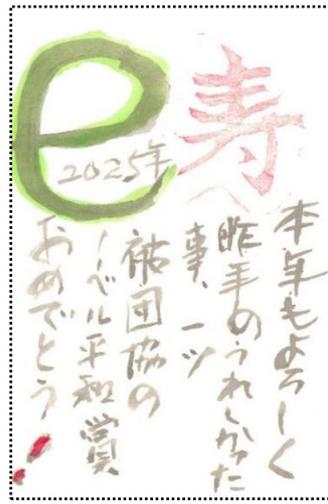
絵手紙ギャラリー



市川弘子



原口 薫



阿部いずみ



安宅明子



小島志津子



山本公子



「かまくら トトロ」 ツララのつの 山本公子

「長いかげ」 山田喜彦 桂川を見ながら松尾の堤防で



とっておきの一枚



「桂坂から初日の出」 池島三千代

★1月から写真コーナー「とっておきの一枚」 写真の好きな方、とっておきの作品 ぜひ、お寄せください。 山田喜彦

読者文芸

短歌五首 中野祐子

半世紀放恣に育ったハゼの木の
炎える朱色にうちのめされそう

去年今年つなぐ賀状の添え書きを
認める午後ありがたき時

ヒマラヤの村人の祈る鈴の音の
今朝の社に冴えて響くか

年毎の届く賀状に消える友追わず
肯い傘寿を超える

急坂のつきあたりには在る病院に
幾度通いて老いて病むかと

俳句三句 野原みか

つるし柿食べごろなり半分こす

熊目撃山には居場所が無いと言つ

いぶりがっこ古里の味だべ友よの届く

川柳の会 今月の題「酒」

川柳の会 自由題

酒を飲む人それぞれの演じ型	一美
その人の生き様描く酒舞台	一美
酒を飲む心発散実現よ	一美
酒飲めぬ付き合い下手が身を守る	たかね
酒蔵が深度地下鉄受け入れぬ	たかね
うまいのか？お米研ぎすぎ大吟醸	たかね
消費税味醂は酒と教えられ	杜撰
酒あればいかな総菜名は肴さかな	杜撰
溺おぼれれば海でも酒でも命かけ	杜撰
フクフクと酒蔵めぐりのバスツアー	陽子
酒粕の冬のごちそう暖まるー	陽子
花見酒どこで飲んでもOKなの？	陽子
湯上がりの麦酒ひと口「あ〜うまい！」	白夜
調子乗り一言よけい酒の席	白夜
今年こそ良い事起これと祝い酒	白夜
忘年会記憶なくした慌て酒	美夜生
糖質がゼロにつられて大酒に	美夜生
酒プラスつまみもカロリー高すぎた！	美夜生

大恩寺優雅な背景癒やされる	一美
古い寺心の御馳走充たされる	一美
身の置き場湯元愉楽癒やされる	一美
ゼレンスキーの底見えた	
ロシアだけが悪じゃない	たかね
イスラエルなぜ侵すのか隣人を	たかね
アメリカよ沖縄返せ！基地要らぬ	たかね
戦争は軍事産業の餌場です	たかね
電池切れこたつで温ぬくめて再起動	杜撰
約七割僕の身体からだは外国産	杜撰
テレビ越しスマホかさざして初日の出	杜撰
雪降って大寒、実感長靴で	陽子
もう空(から)や！点眼薬で医者通い	陽子
SNS明日(あす)を語れよ若者達	陽子
もう少し我慢ドラマは今佳境	白夜
乳液の甘い香りの風呂あがり	白夜
宇宙への移住計画本気なの？	白夜
ご利益を求めるだけで賽銭なし	美夜生
わらび餅長蛇の列でまた今度	美夜生
おのおのが勝手にしゃべる団欒(らん)か？	美夜生



サークル案内

ニット手作りサークル

～編みたいものを編んでおしゃべりする会～

2月4日(火) 10時～12時

西京区役所中会議室

各自編みたいものをお持ちください

池島三千江 ☎/FAX 333-4615



絵手紙教室

～初心者の方に丁寧に指導～

2月6日(木) 13時半～15時半

西京区役所大会議室

講師謝礼 1人500円/指導 清原巳治先生

小島志津子 ☎/FAX 331-7042



卓球サークル

～楽しく汗を流しましょう

2月6/13/20日(木) 13時～15時

向日市民体育館 1時間200円

池島三千江 ☎/FAX 333-4615



お茶の会

～一緒に初歩のお茶を楽しみましょう～

裏千家茶道お稽古

濃茶と薄茶・お菓子・食事

2月5日(水) 19日(水) 13～16時半

参加費 千円 小島郁子宅(桂坂)

小島郁子 ☎ 090-7097-3946



川柳の会

～日頃の生活を五七五にたくします～

2月11日(火) 13時半～15時半

西京区役所中会議室 お題 『星』

小島志津子 ☎/FAX 331-7042

井上美智子メール 1188michiko@gmail.com



民謡の会『華』

～民謡を 三味で唄って 華咲かそう～

2月6日、20日(木) 13時半～

民謡の会『華』会員宅

参加費 2000円 指導 伊藤隆先生

山田政広 ☎/FAX 332-0016



西京支部 ハイキングクラブ

第110回例会 京田辺 甘南備山(220m)

2月12日(第2水曜日)

マイカーで現地まで行きます。(定員7名)

集合：境谷大橋ローソン駐車場午前9時

コース 洛西(一般道)＝甘南備山周辺で駐車

一甘南備山(往復)

参加希望者は事前に大橋までご連絡ください。

大橋歳彦 携帯 090-5052-9239

ハイキングLINEでも可



年金者組合西京うたうなかまたち

創作曲「仲間といっしょに」の練習もします

2月10日(月) 第2月曜定例

10時半～12時

ほっこりサロン 参加費 500円

アコーディオン青木実さん

山田喜彦 ☎ 090-8385-5380



釣り同好会

1月・2月の計画はありませんが、【例、河川放流・釣り堀の鱒、アマゴ釣り＝但し入漁料が必要】に行きたい方は連絡下さい。

日時を調整の上具体化します。

問合せ、藤原 ☎090-7344-9334



ダンスサークル・フレンド

毎水曜日中級Aクラス 14時～14時55分

中級Bクラス 15時～15時55分

専科 16時～16時55分

毎金曜日初級クラス 10時～10時55分

2900円+100円(保険料)＝3000円

中京区因幡町112-4 盟親会議室 1F

指導 竹中貫一先生 上山範子先生

竹中貫一先生 ☎ 090-1440-5480



「投稿」のお願い

短歌・俳句・川柳・詩・エッセイ・絵画・写真等々、投稿お待ちしております。

支部委員または、下記へ。

山本公子 ushitora1947@gaia.eonet.ne.jp

☎FAXの場合は、新宮峰男 754-6471

ご意見、ご感想もぜひお寄せください。

